

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2025年度計
伊勢丹新宿本店 ※	106.6%	100.9%
三越日本橋本店 ※	108.6%	104.6%
三越銀座店	101.4%	98.8%
伊勢丹立川店	96.3%	98.1%
伊勢丹浦和店	96.5%	97.0%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：110.2％ 三越日本橋本店 店頭売上前年比：112.0％

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2025年度計
札幌丸井三越	98.6%	95.5%
函館丸井今井	96.4%	92.9%
仙台三越	97.8%	96.6%
新潟三越伊勢丹	98.6%	100.5%
静岡伊勢丹	103.0%	96.8%
名古屋三越	102.3%	96.2%
広島三越	90.7%	88.4%
高松三越	103.5%	97.1%
松山三越	99.3%	89.6%
岩田屋三越	106.0%	99.6%

		前年比	2025年度計
三越伊勢丹 計	(①)	105.2%	101.1%

		前年比	2025年度計
国内グループ百貨店 計	(②)	102.0%	97.4%

		前年比	2025年度計
国内百貨店 計	(①+②)	104.1%	99.9%

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	3月	年度計	3月	年度計	3月	年度計	3月	年度計	3月	年度計	3月	年度計
紳士服・洋品	100.7	99.2	114.7	103.7	90.9	96.6	101.4	99.5	100.8	99.4	100.6	97.8
婦人服・洋品	110.2	102.1	103.2	99.6	99.1	97.2	107.5	101.0	106.8	100.6	103.6	98.4
子供服・洋品	89.0	94.9	67.7	95.8	97.1	94.9	79.2	95.2	80.8	95.1	83.5	95.2
呉服寝具他	93.5	95.5	111.0	100.8	123.4	111.2	99.5	98.0	101.6	99.7	99.6	98.1
衣料品計	105.1	100.6	96.6	100.1	97.9	97.2	102.9	100.1	102.5	99.8	101.0	98.0
身廻り品	107.2	95.0	112.3	104.4	100.3	101.3	106.4	98.9	105.4	98.8	103.5	97.2
化粧品	96.4	100.0	99.3	101.2	96.5	99.2	96.7	99.9	96.7	99.7	97.7	99.1
美術・宝飾・貴金属	135.2	110.3	132.4	112.4	122.5	98.8	132.1	108.9	131.0	108.6	128.0	108.4
その他雑貨	78.4	79.6	100.3	102.1	90.8	90.0	82.7	85.3	83.4	86.9	84.5	88.4
雑貨計	113.9	104.3	125.6	110.4	108.9	98.6	115.4	104.5	114.3	104.2	113.5	104.0
家庭用品計	104.0	107.6	86.2	105.2	83.5	99.0	95.4	105.9	94.3	105.0	97.2	102.6
食料品	94.0	99.5	102.0	101.6	98.4	99.5	97.1	100.3	97.2	99.9	98.2	99.2
食堂・喫茶	97.4	97.4	101.5	108.2	98.5	101.1	98.1	99.3	96.3	99.2	95.3	99.2
サービス	110.1	105.9	96.7	106.2	43.9	68.6	102.3	102.7	99.7	101.7	99.5	99.7
その他	130.0	103.7	106.4	102.4	41.1	60.8	109.1	99.6	108.3	99.2	99.2	96.6
合 計	106.6	100.9	108.6	104.6	101.4	98.8	106.1	101.4	105.2	101.1	104.1	99.9
営業日数	31	364	31	364	31	364	—	—	—	—	—	—

3月概況

2月に引き続き好調な売上高。国内顧客が売上を牽引、人とデジタルによる接点が拡大中の海外顧客も復調の兆し。

○(株)三越伊勢丹が105.2％、国内百貨店計では104.1％と、2月に引き続き好調を継続。

○国内顧客売上高は、識別顧客が牽引し好調を継続。国内顧客においては、新生活需要を背景にした特別なオケージョンで高感度上質消費が多く見られた。売上を押し上げた新宿本店の英国展や日本橋本店の大九州展、各店での大型プロモーションにより識別顧客だけでなく新規顧客の支持にもつながっている。加えて気温上昇に伴い、春物アイテムの売上が本格的に伸長している。

○海外顧客売上高は、海外顧客向けアプリや海外外商といった当社CRMの効果もあり5か月ぶりに前年を上回る。渡航自粛による客数減少はあるものの、国内顧客同様に人とデジタルにより利用拡大が進むとともに、高付加価値商品への関心が高く、客単価は向上を継続。

4月足元概況

国内顧客売上が牽引、識別顧客・新規顧客ともに好調。海外顧客売上も前年を上回り、好調な滑り出し。

○14日までの実績は、(株)三越伊勢丹が108.4％、国内百貨店計では107.1％。国内顧客・海外顧客ともに前年を上回る。

足元時点ではあるが、海外顧客売上は3月に続き前年を上回るペースで進捗。2か月連続で前年を上回れば14か月ぶりとなる。

海外顧客は国内顧客同様に高付加価値商品への関心が高く、客単価が上昇している。

売上の中核をなす国内顧客売上は海外顧客売上以上に好調に推移し、識別顧客だけでなく先月同様に新規顧客の買い上げも増加した。

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】
TEL：050-1704-0684

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】
TEL：080-7577-7640/080-7577-7727/080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時